



第六輯 建築と

口 繪

○消防機具の今昔
○約百年前に於ける大阪市街の三郷火消
○人足持場圖割と現代の消防隊出動状況
○往年桑港市街の大火と其新市街
○戦慄すべき火災の惨害は是れ!

高層建築と消火施設

〔論 說〕

▽火災防止の急務 日本建築協會 片岡 安 二
副 會 頭

▽日本の國民性と防火問題 文學博士 松本文三郎 九
大阪府消防課長

▽防火地区に就いて 建築監督官 中西 甚作 七
大阪府技師 法學士 小川市太郎 三

▽火災に對する市民の自覺 田中 清志 三
——防火地区と耐火建築——

▽火災保險から觀た防火問題 豐國火災保險株式 大谷 順作 三
會社事務取締役

▽都市火災の防備に就いて 日本建築協會 池田 實 三
理事 長 工學士 日高 胖 三

▽耐火的建築に就いて 工學士 村野 藤吾 四

▽米國に於ける貸金庫見聞記補遺(2) 殊に防火の見地より 村野 藤吾 四

〔都 市〕

▽高層建築の火災 葛野壯一郎 三

▽大阪都市の火災分布 江村 郊邨 三

▽進め過群より花園へ 都市計畫 技師 大屋 靈城 三

▽古代伊太利の都邑計畫 プリンストン大學 Z Y 生 三〇

▽防火と住宅敷地の選擇 ひろし生 二七

〔資 料〕

▽帝都防火制の變遷 多奈加生 二三

▽倫敦大火の回顧 一 記 者 二七

〔紹 介〕

▽防火宣傳博覽會に就いて 大阪市民博物館長 堀居左五郎 二〇

▽防火宣傳展覽會より K E 二四

〔漫 錄〕

▽火 事 閉治亭主人 二六

▽「焼ける家」から「焼けぬ家」へ 文學士 黒田 鵬心 二四

▽日本建築協會一月中記事

〔會 報〕

御斷り——本文中六十頁より七十三頁
に連續せるは印刷上の誤りに付
御承知を乞ふ

社 會 第 貳 號 目 次

